

淡江大学日本語文学科
2024年日本文知国際シンポジウム並びに西行学会台湾特別大会

期日:2024年4月27日(土)
会場:淡江大学淡水キャンパス
鷺声国際会議ホール

主催:淡江大学日本語文学科・西行学会
助成:国家科学委員会
協賛:台湾日本研究学会・中日文教基金会
後援:公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所

0815-0845	受付		
0845-0900	<p>開会式 開会の挨拶:淡江大学外国語学部長・呉萬實教授 西行学会元代表・上智大学・西澤美仁名誉教授 来賓の挨拶:日本台湾交流協会台北事務所副代表・服部崇様</p> <p>『西行学』贈呈式 『西行学』編集委員長・上智大学・山本章博教授</p> <p>総合司会:淡江大学・冨田哲副教授</p>		
0900-0950	<p>基調講演Ⅰ 名古屋大学・阿部泰郎名誉教授 演題:中世日本の越境者達の系譜—西行と後深草院二条— 司会:西行学会代表・川崎医療福祉大学・橋本美香教授</p>		
0950-1040	<p>基調講演Ⅱ 東呉大学・徐興慶専任客座教授 演題:越境の視点から見る日中文化交流史の変遷 司会:淡江大学・彭春陽教授</p>		
1040-1045	休憩(5分)		
1045-1105	<p>対談 名古屋大学・阿部泰郎名誉教授/東呉大学・徐興慶専任客座教授 進行:淡江大学・劉長輝副教授/台湾大学・田世民副教授</p>		
1105-1110	休憩(5分)		
	鷺声国際会議ホール	T311教室	
	座長:輔仁大学・楊錦昌教授	座長:銘伝大学・林玉惠教授兼応用日本語学系主任	
1110-1210	<p>金善花(韓国国立木浦大学・教授) 日韓女性教訓書に描かれる女性教育—「后がね教育」に注目して—</p>	王蓓淳(開南大学・副教授)	程度を表す「X+過ぎる」と中国語「過」の対応関係
	<p>山下文(公立千歳科学技術大学・准教授) 『大江千里集』の複合動詞—句題と和歌の比較を通して—</p>	神作晋一(南台科技大学・助理教授)	役割語によるキャラクター形成について—グレート・オー・カーンを例に—
1210-1230	ポスター発表		
1230-1300	昼食		
	座長:フェリス学院大学・谷知子教授	座長:淡江大学・堀越和男副教授	
1300-1430	<p>中西満義(松本大学・講師(非)、西行学会委員) 西行の図像—富士見西行をめぐる—</p>	佐古恵里香(流通科学大学・講師)・山内信幸(同志社大学・教授)	AIトラッキングを用いた日本語学習者と日本語母語話者による産出文の比較分析—視線位置と産出文における認知プロセスの検証—
	<p>富士池優美(玉川大学・教授) 「西行物語」の待遇表現</p>	王睿琪(東京外国語大学・特別研究員)	第二言語聴解における聴覚情報と視覚情報の相互効果に関する研究—聴解ステージの使用を中心に—
	<p>呉勤文(台湾大学・助理教授) 「独歩吟」における「春の月夜」—西行『山家集』の受容—</p>	小西達也(早稲田大学大学院・博士後期課程)	制度化された日本語教育実習と自由に設計できる日本語教室の関係—「地域活性化志向型」の日本語教師養成を方針とするベトナムの大学を一例として—
1430-1450	コーヒーブレイク(20分)ポスター発表		
	座長:淡江大学・林寄雯副教授	座長:輔仁大学・施列庭副教授	
1450-1550	<p>林盛奎(韓国白石大学・教授) 「人生の春」をめぐる</p>	魏世杰(淡江大学・副教授)	生成式AI用於句型辨識之研究
	<p>王子涵(同志社大学大学院・博士後期課程) 日本で魯迅の『呐喊』を読む—翻訳の多様性と言語間の対話—</p>	甘利実乃(東京外国語大学大学院・博士後期課程)	自律的多読学習のためのAI支援アイデアユニット近似評価法—理解度の自己モニタリングと効果的フィードバックの提供—
1550-1600	休憩(10分)		
	座長:中国政法大学・斎藤正志教授	座長:東呉大学・羅済立教授兼日本語文学科主任	
1600-1700	<p>高永爛(韓国全北大学・准教授) 浮世草子『子孫大黒柱』に見える職業と常識</p>	高永才(青山学院大学・准教授)	主体的キャリア思考への影響要因—大学1年生の事例を通して—
	会場準備	<p>塩入すみ(熊本学園大学・教授) 田上智宜(熊本学園大学・准教授)</p>	台湾・熊本の新たな交流の現状と課題
1700-1710	休憩(10分)		
1710-1800	<p>落語 演目:西行鼓々滝 上方落語家・桂紋四郎 司会:淡江大学・蔡佩青副教授兼日本語文学科主任</p>		
1800-1805	<p>閉会式 開会の挨拶:淡江大学・蔡佩青副教授兼日本語文学科主任 『淡江日本論叢』投稿案内:『淡江日本論叢』編集委員長・淡江大学・廖育卿副教授</p>		

ポスター発表
1210-1230(20分)・1430-1450(20分)

座長: 淡江大学・徐佩伶副教授

1	中村香苗(淡江大学・副教授) 樊文建(淡江大学・修士課程)・張培欣(淡江大学・修士課程)	長期茶道修練が台湾の学生にもたらす影響—茶道部の幹部学生へのインタビューを中心に—
2	小高裕次(文藻外国語大学・助理教授)	「口語訓練」のためのプロンプトエンジニアリング—日本語教育のためのChatGPT活用例—
3	陳連波(南台科技大学・副教授)	使用雲端硬碟「共用筆記」來幫助學習日語—教學實踐的一種嘗試—
4	劉姿吟(淡江大学・修士課程)	台日国際児のカルチャーショックとアイデンティティ
5	李祖耀(淡江大学・修士課程)	音読プロソディーと文理解の研究—台湾人日本語学習者を対象に—
6	梶佳奈子(東呉大学・修士課程)	程度名詞「効果」と形容詞のコロケーション—「大きい」「高い」の比較を通じて—
7	黄昱禎(政治大学・修士課程)	浅草の飛行機—川端康成「浅草の姉妹」, 「虹」論—
8	莊大衛(淡江大学・修士課程)・蔡佩青(淡江大学・副教授)	開發人工智慧驅動的和歌自動生成模型: 西行法師和歌作品